

# 臨時農業生産情報

(雷と突風及びひょうに対する技術対策)

令和2年6月16日

青森県「攻めの農林水産業」推進本部

青森地方気象台発表（令和2年6月16日6時6分）の「雷と突風及びひょうに関する青森県気象情報 第2号」によると、青森県では、16日夕方にかけて、大気の状態が非常に不安定となり、積乱雲が発生し、雷の発生するところがある見込みです。落雷や竜巻などの激しい突風、ひょう、急な強い雨に注意してください。

今後、強風等による農作物への影響が懸念されますので、気象情報に十分注意し、次の点に留意して、被害の未然防止と軽減に努めてください。

## 【事前対策】

### 1 りんご等果樹

- (1) おうとうの雨よけ施設やぶどうのハウス施設、樹棚などの破損・倒壊を防ぐため、マイカ線等の締め直しや支柱等による補強を行う。
- (2) りんごのわい化樹や幼木は、支柱への結束状況を点検し、ゆるんでいる場合は再度結束する。

### 2 野菜・花き・畑作

- (1) ビニールハウスやトンネルでは、倒壊したり被覆資材が飛散しないよう施設の点検、補修を行うとともに、マイカ線や支柱などで補強する。
- (2) マルチ資材は、飛散しないよう土でしっかり固定する。
- (3) 施設周辺やほ場に排水溝を設け、排水対策に努める。

### 3 水 稲

4～5 cm程度の適水位を維持しながら排水できるよう、ほ場の排水口で調節するとともに、排水路の点検・整備を徹底する。

### 4 畜 産

- (1) ロールバールサイレージは、ストレッチフィルムの破損を防ぐため、ブルーシート等で覆う。
- (2) 畜舎等は、破損を防ぐため、支柱等で補強するとともに、シャッターや窓などを完全に閉める。

## 【事後対策】

降ひょうの被害を受けた場合は、病気が発生しやすくなるので、病気が蔓延しないよう、薬剤を散布する。



報道機関用提供資料	
担当課 担当者	(りんご等果樹) りんご果樹課生産振興グループ GM 磯辺 慶 (野菜・花き) 農産園芸課野菜・花き振興グループ GM 高橋 宗壽 (水稲・畑作) 農産園芸課稲作・畑作振興グループ GM 腰巡 好之 (畜産) 畜産課経営支援グループ GM 山田 健司
電話番号	(りんご等果樹) 直通 017-734-9492、内線 5092 (野菜・花き) 直通 017-734-9481、内線 5076 (水稲・畑作) 直通 017-734-9480、内線 5073 (畜産) 直通 017-734-9496、内線 4814
報道監	農林水産部 次長(農商工連携推進監) 赤平 次郎(内線:4967)

【おしらせ】

青森県では、臨時農業生産情報をパソコンやスマートフォンにメール配信するサービスを実施しています。青森県農業情報のホームページ「アップルネット」からお申し込み下さい。